

## ○適正な維持管理を確保するための手法はどうあるべきか

【市町村長アンケートとりまとめ意見を踏まえた議論のたたき台】

### ① 包括民間委託等も考慮した維持管理コスト縮減

#### ≪市町村長アンケート取りまとめ意見≫

- ・増加する維持管理費への対応については、下水道における包括民間委託など、コスト縮減を効率的に進めることが必要である。

#### ≪農業集落排水事業における現状・取り組み≫

- ・集落排水施設における省エネルギー技術の開発等を通じて維持管理費の軽減への取組を行っている。
- ・事業の特質を活かし、施設の草刈りや見回りなど、施設の日常管理への住民参加を図ってきている。



集排施設内の草刈り



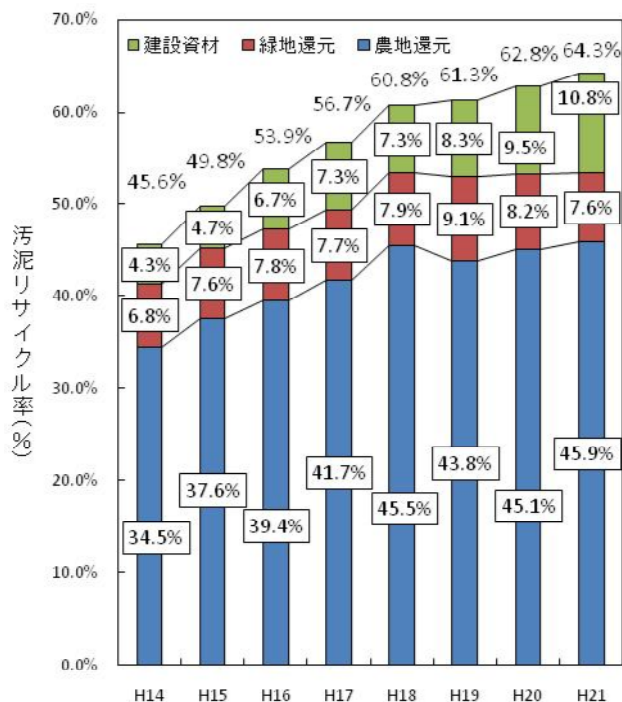
制御盤のメーター異常や警報ランプ点灯異常の点検

## 《農業集落排水事業における現状・取り組み》

(続き)

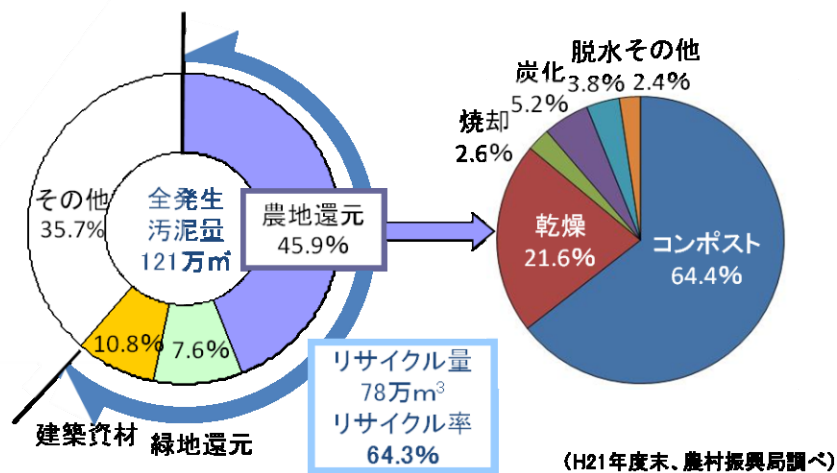
- ・汚泥や処理水を地域資源として捉えて、汚泥の農地還元や処理水の農業用水利用により、資源循環と有効活用を図っている。

### ・集落排水汚泥の再利用



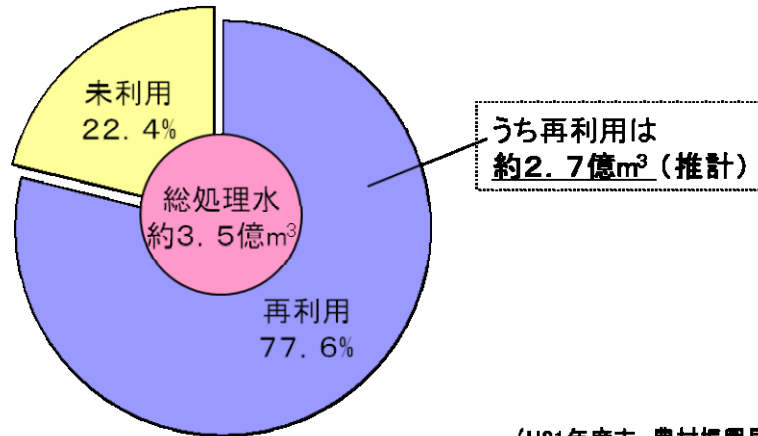
平成21年度の農業集落排水汚泥のリサイクル状況

平成21年度の農地還元の内訳



・処理水の再利用

処理水を農業用水として再利用している地区数の割合



(H21年度末、農村振興局調べ)

処理水を農業用水として再利用している事例(愛媛県 今治市)



取水スタンド(処理場)



かん水状況

《ヒアリング自治体意見》

- ・資源循環の取り組みとして処理水を農業用水に放流し、用水として地区内の田んぼで再利用しているほか、処理水を施設内の植栽等への散水利用している。また、集排汚泥コンポストを作り農地還元し、肥料の経費節減を図っている。

## ② 老朽化対策も含めた計画的な維持管理の実施

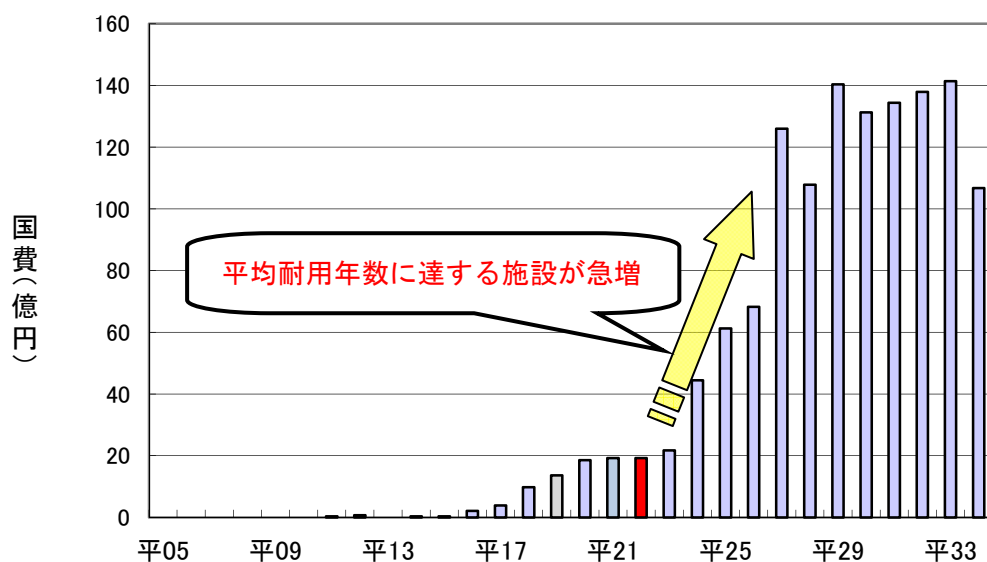
### 《市町村長アンケート取りまとめ意見》

- ・ 供用開始から相当年数に達した施設については、老朽化した施設の改築更新、延命化対策が必要であり、長寿命化計画の策定を行い、コスト縮減を図る必要がある。これらを踏まえた計画的な汚水処理施設の維持管理を実施していくことが必要である。

### 《農業集落排水における現状・取り組み》

- ・ 長期供用施設の増加に対応し、平成 21 年度に、農業集落排水施設のライフサイクルコストの低減に向けて支援する事業制度を創設し、農業集落排水施設のストックマネジメントの促進を図っており、現時点で、全国約 80 市町村において最適整備構想を策定中である。

農業集落排水施設の更新需要予測



5

### 《ヒアリング自治体意見》

- ・ 修繕費の必要額は、年により変動が大きく、ストックマネジメントの手法を導入し、中長期の計画を立てることにより、経営の安定化につながると考えられる。

## ③ 個人設置型浄化槽の適正な維持管理

### 《市町村長アンケート取りまとめ意見》

- ・ 個人設置型浄化槽については、法定検査の受検率向上や定期点検の適切な実施など、適正な維持管理を進めるための取り組みが必要である。

### 《（参考）農業集落排水事業における現状・取り組み》

- ・ 農業集落排水施設の設置、改築、修繕、維持その他の管理は市町村が行っている。

#### ④ 行政・住民との費用負担バランス、使用料の適正化

#### ⑤ 補助制度拡充による健全経営のための支援

##### ≪④ 市町村長アンケート取りまとめ意見≫

- ・維持管理費が増大するなか、行政側と住民側の費用負担のバランスを適切に図ることが必要である一方、下水道使用料の適正化が課題である。

##### ≪⑤ 市町村長アンケート取りまとめ意見≫

- ・施設の維持管理費については、一層のコスト縮減を図るとともに、補助制度の拡充により、安定した健全経営のための支援策が望まれる。

##### ≪農業集落排水における現状・取り組み≫

- ・農業集落排水施設のライフサイクルコストの低減に向けて、市町村における集落排水施設のストックマネジメントの取組に対し支援を行っている。